

第409回難研セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日時：平成20年4月7日（金）15：30～16：30

場所：難治疾患研究所〔駿河台地区〕会議室

演者：原田 彰宏 先生

（群馬大学生体調節研究所 細胞構造分野 教授）

演題：細胞内極性輸送を制御する遺伝子の組織、
個体での機能の解明

要旨：上皮細胞、神経細胞の極性形成、維持は極性輸送によって担われる。我々は極性輸送に関与する既知分子のノックアウトマウスの作製と解析、並びに線虫を用いて極性輸送に関与する新規分子を同定し、極性輸送の分子機構及び、組織、個体の形成・維持における機能の解明を行っている。

我々は、独自に開発した組織、時期特異的ノックアウトの手法を用いて、既に10遺伝子についてマウスを作製し解析を行っている。最初の報告として、basolateralの輸送に重要と考えられたRab8aがapicalへの輸送に重要であること、またヒトの疾患に関与することを報告した（Nature, 448, 366, 2007）。

更に我々は極性輸送に関与する新規分子の同定、解析のため、線虫のRNAiによるスクリーニングを行い、既に多くの分子を同定している。

今後、既知及び新規の極性輸送関連分子を欠損するマウスを作製してこれらの分子の機能を解明し、種を超えて保存された細胞極性の形成・維持機構の包括的な解明を行う予定である。

連絡先：難治疾患研究所神経病理学 岡澤 均（内線5847）

共催分野：難治疾患研究所病態細胞生物 清水重臣（内線4692）